



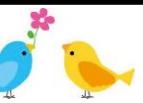
修二だより

令和3年度
学校評価号

令和3年10月
京都市立修学院第二小学校
校長 河井 誠人
TEL : (075)-781-5400

学校教育目標

夢努力協働そして挑戦



主体的に学び、自ら考え行動する子どもの育成

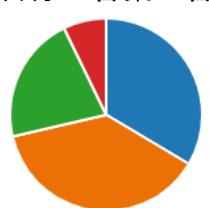
学校評価集計結果【児童へのアンケート】 令和3年7月実施

主体的に学ぶ

家庭学習や宿題を進んでやっている。



自分が思ったことや考えたことを自分の言葉で言える。

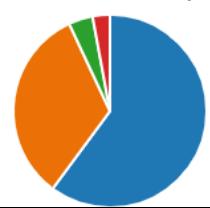


自ら考え行動する

自分に自信を持って行動している。



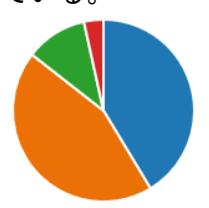
友だちを思いやり、親切にしている。



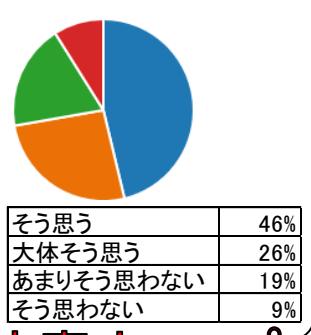
すすんであいさつしている。



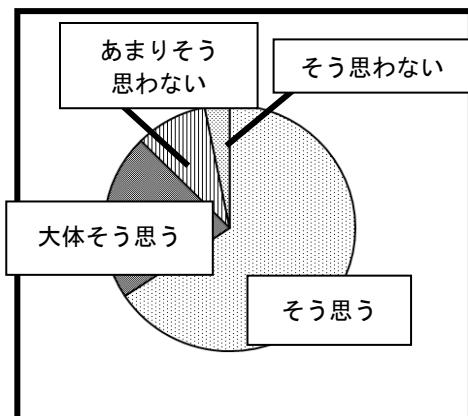
正しい言葉づかいをしている。



読書をたくさんしている。



円グラフの見方



自分も友だちも大切に

読書力アップ

- 学校でしっかりと学習することとあわせて、家庭学習で日々の学習習慣を身に付けていくことが、学力の向上につながります。これからも、子どもたちに寄り添い、「よくわかる授業」を行っていくとともに、家庭学習を継続していくよう支援をしていきたいと思います。(GIGA端末を使った視覚的な支援、家庭学習がんばりカードや、ノートの紹介など子どもがやる気を持てるような支援)
- 「自分が思ったことや考えたことを自分の言葉で言える。」「自分に自信をもって行動している。」という質問では「そう思う」と答えている児童はそれぞれ 34%, 39% にとどまるという結果になりました。今年度から活用している GIGA 端末の「ロイロノート」では、全員が思考を共有できるツールがあります。これらを活用し、自信をもって自分の考えを表現する姿を目指したいと思います。また、「チャレンジプログラム」など子どもの主体性をはぐくむ取組を引き続き行なっていきます。
- 「すすんであいさつをしている」という項目で、「あまりそう思わない」「そう思わない」と答えた児童が 2 割になります。自分から心を開くあいさつをすすんで行えるように「にこにこの日」などの挨拶運動を続けて「あいさつの良さ」に気づけるよう取り組んでいきます。
- 「読書をたくさんしている」の質問では「そう思う」「大体そう思う」と答えた児童が昨年度より増加しました。今年度、ランチルーム兼第二図書館の絵本コーナーやひまわりロードなど図書館の整備がすすんでいるので、さらに多くの児童が読書に親しめるように図書館教育をすすめていきたいと思います。

前期学校評価アンケートの集計結果をお知らせします。

「前期学校評価アンケート」にご協力いただきありがとうございました。集計の結果をお知らせします。

学校評価は、学校家庭が相互に高め合うことを目的とし、よりよい学校づくりのため行っています。「児童へのアンケート」と「保護者へのアンケート」の結果をまとめて報告いたします。今後ともご協力をよろしくお願ひいたします。



その他の児童へのアンケート結果

	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
授業の内容がよくわかる。	56%	35%	5%	4%
授業がわかりやすい。	56%	32%	9%	3%
きまりや約束を守っている。	53%	37%	7%	3%
学校生活が楽しい。	63%	21%	11%	5%
あきらめずに最後まで取り組んでいる。	56%	32%	8%	4%
修二校が好きである。	63%	27%	5%	5%
早寝早起きをして睡眠時間をしっかりとっている。	37%	38%	16%	9%
毎日朝ごはんを食べている。	86%	10%	3%	2%
外遊びなどをして体をよく動かしている。	54%	25%	17%	4%
危険な場所に行っていない。	82%	14%	3%	2%
交通ルールを守っている。	73%	22%	4%	1%
学校からのおたよりをおうちの人へ渡している。	66%	26%	5%	3%
困ったことがあったときなどに先生に質問や相談をしてい	46%	32%	14%	9%
おうちの人と学校の出来事を話している。	57%	24%	11%	8%
地域の行事に参加している。	34%	28%	21%	17%



考察【児童へのアンケートについて】

学校評価集計結果 【保護者へのアンケート】

主体的に学ぶ

学校での授業が楽しい。



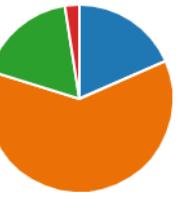
家庭学習や宿題を進んでやっている。



自分が思ったことや考えたことを自分の言葉で言える



自分に自信を持って行動している。



自ら考え行動する



その他の保護者へのアンケート結果



	そう思う	大体そう思う	あまりそう思わない	そう思わない
授業の内容がよくわかる。	28%	61%	9%	2%
授業がわかりやすい。	30%	63%	5%	2%
きまりや約束を守っている。	41%	52%	5%	1%
学校生活が楽しい。	48%	46%	4%	2%
最後まで物事をやり遂げようとする。	27%	59%	13%	2%
修二校の教育に満足している。	29%	63%	7%	1%
早寝早起きをして睡眠時間をしっかりとっている。	25%	50%	21%	4%
毎日朝ごはんを食べている。	87%	11%	2%	1%
外遊びなどをして体をよく動かしている。	40%	37%	19%	4%
学校が、いじめのない学校づくりに取り組む。	32%	57%	7%	4%
学校が人権を大切にした教育活動に取り組む。	33%	62%	4%	1%
学校だより、ホームページなどで学校の様子がよくわかる。	31%	61%	6%	3%
保護者として教職員に相談がしやすい。	34%	54%	10%	2%
家庭で学校の様子を話題にする。	39%	51%	9%	1%
地域の行事に参加している。	12%	48%	32%	7%
GIGA端末、タブレットを使って学習を行う。	29%	57%	13%	2%

友だちを思いやり、親切にしている。



すすんであいさつしている。



正しい言葉遣いをしている。



読書をたくさんしている。



自分も友だちも大切に



【地域の方より】

・子どもたちが、友だちを思いやり、楽しく学校生活を送っている様子がわかります。教職員が現況を考えながら様々な工夫をして取り組んでくださっている結果だと思います。

・自信を持って行動できている児童がやや少なく感じます。また、友だちに親切にしている、進んであいさつをしている、正しい言葉遣いをしていると思っている児童も少なく、今後も取組を続けてほしいです。

・読書については「たくさん読んでいる」と回答している児童が増えていて図書館教育の効果が出ていると思われます。

読書力アップ



考察【保護者アンケートについて】

・子どもたちへのアンケートでは、48%が『家庭学習や宿題をすすんでやっている』と回答していますが、保護者の方へのアンケートでは、31%にとどまる結果になりました。子どもと保護者との意識の差が見られました。普段の頑張りを認めていただくとともに、家ではどの時間に学習をするか、話し合いをしていただくことが大切です。学年に応じた家庭学習の適切な量や内容、取り組む時間などについて引き続き学校でも指導していきます。

・「自分の思ったことや考えたことを自分の言葉で言える。」「自分に自信を持って行動している。」という質問では「そう思う」と回答した方がそれぞれ20%, 19%という結果になりました。自分の思いを自分の言葉で表現できる姿を目指し、授業の工夫をしていきたいと思います。

・読書の重要さは保護者の方も感じておられるところです。昨年度と比べ、「読書をたくさんしている」質問に対し、プラスの変化があったと見られている方が12%増加しています。